

情報公開文書

研究の名称	難治性足底疣贅における HPV 検出用新規リアルタイム PCR の確立
研究代表機関	国立大学法人 富山大学
研究責任者 (所属・職名および氏名)	富山大学学術研究部医学系皮膚科学講座 教授 清水忠道
①試料・情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	<p>この研究は富山大学臨床・疫学研究等に関する倫理審査委員会の承認および研究機関の長の許可を受けて実施しています。</p> <p>【研究の目的・方法】 「いぼ」は皮膚ヒト乳頭腫ウイルス（HPV）感染により生じます。「いぼ」は、ありふれた疾患ですが、長期間治りにくい場合は皮膚癌との鑑別を要することもあります。今回の研究により、治りにくい「いぼ」において PCR により迅速に HPV を検出するシステムを作ります。以前収集した情報と角質検体を使用し、研究に利用します</p> <p>【研究期間】 実施許可日 ～ 2028年12月31日</p> <p>【研究対象者】 2022年から2025年12月の間に当院皮膚科で診療を受け、足底疣贅の診断のために角質除去を行った患者。そのうち以前行った研究「足底疣贅における皮膚組織の変化に関する検討」において同意取得された患者。</p> <p>【研究資金、利益相反の状況】 教育研究基盤経費 本研究において申告すべき利益相反はない</p> <p>【個人情報の取扱い】 情報・試料を取得した後は速やかに氏名、住所、生年月日、診療録 ID などの個人の識別が可能な記述を消去し、個人を識別できないようにします。得られた情報は電子データとして外部とつながりのないパソコン内で管理されます。</p> <p>【研究結果の公表の方法】 日本皮膚科学会において発表します</p> <p>【試料・情報の他機関への提供有無】 有</p> <p>【外国にある者への提供について】 該当なし</p>
②利用又は提供する試料・情報の項目	<p>【試料・情報の項目】 試料：切除された角質 情報：足底疣贅に関する診断名、臨床症状、病理組織学的所見、治療内容、臨床経過。</p>

③利用又は提供を開始する予定日	【利用又は提供を開始する予定日】 実施許可日
④試料・情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名	富山大学附属病院長 山本 善裕
⑤提供する試料・情報の取得の方法	「足底疣贅における皮膚組織の変化に関する検討」(研究番号:R2022194)により、難治性足底疣贅から収集された角質検体および情報。
⑥利用する者の範囲	金沢医科大学皮膚科学講座・教授・清水 晶 金沢医科大学総合医学研究所・教授・石垣靖人、助教・堀江 哲寛
⑦試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称	富山大学学術研究部医学系皮膚科学講座 ・ 清水忠道
⑧研究対象者等の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用又は他の研究機関への提供を停止する旨	研究対象者に関する試料・情報を当該研究に用いること（他の研究期間への提供も含む。）に対して、拒否をご希望される場合や研究資料（研究計画書及び研究の方法に関する資料）を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産権の保護等に支障がない範囲で入手・閲覧を希望される場合は、以下の窓口へご連絡ください。 電話 076-434-7305 FAX 076-434-5028 E-mail dermatol@med. u-toyama. ac. jp 担当者所属 ・ 氏名 富山大学学術研究部医学系皮膚科学講座 清水忠道